



INFORMATION SHINGO No.166

しんごう



2010 (平成22年)
JANUARY

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111

新郷村ホームページ <http://www.net.pref.aomori.jp/shingo/>



あいさつ

新 郷 村 長 須 藤 良 美



新年あけましておめでとうございます。村民の皆様には明るく希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は農作物の価格が全般的に安値が続き農家にとっても大変深刻な状況でありました。村としても住民生活ができるだけ支援しようと厳しい財政運営の中、初めての事業として道路の側溝の泥上作業やブナ植林等を行いました。村全体が非常にきれいになったと感じております。参加された方々の御労苦に心より感謝申し上げます。

一方、国政においては政権が交代し、事業の仕分け作業や税制改正等種々進められておりますが、我々自治体にはまだその効果、方向性等は示されておりません。長引く不況の中で雇用の悪化、自治体を取りまく財政の厳しさ、また、少子高齢化の進展や農林

業生産活動の低下、留まることのない過疎化等、今、村が抱えている課題は山積しております。農家が、そして地方が元気になるように積極的な国の施策推進を期待したいと思います。

このような状況の中で今年には計画的かつ効率的な行財政運営を図るための第五次新郷村総合開発計画の樹立の年となっており、新過疎法に基づき計画と相まって明るく住みよい新郷村建設の方向性を見いだしたいと思っています。

事業としては、地上デジタル放送に向けての地域情報通信基盤整備事業（約四億六千万円）、携帯電話難聴地域の解消（約九千六百万円）、山林火災予防のための水槽タンクの設備等（約二千二百万円）の整備推進に努める他、小中学校へパソコン及びテレビの導入、新郷中学校耐震補強工事等の完成に努めてまいります。

次に農業の生産意欲を高め消費者に喜ばれる安全安心な作物生産のため有機資源センターの適正運営と活用を高め、また、しんごう保育園分園は今年四月にしんごう保育園となり、二十三年四月に

は川代小学校が戸来小学校に統合のはこびとなります。地域住民のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。統合して良かったといえるように教育委員会や関係者とも十分協議しながらよりよい教育の環境整備に努めます。

次に、高齢者の方々の生きがい対策である「きのこの里づくり」は現在九チームが実施されており、四万五千本の原木からきのこの収穫が始まります。住民の健康増進と観光面にいかしてまいります。

また、インフルエンザ予防、集団検診、温泉無料バス巡回等は引き続き実施し、住民の健康を守ります。

次に観光事業については昨年、新しく戸来岳山頂付近にダケカンバ日本一が発見されました。キリストの里、温泉、間木ノ平グリーンパーク等と共に、恵まれた観光資源や酪農発祥の地「新郷」を広くPRし、観光宣伝に努めてまいります。

また、八戸市を中心とした定住自立圏が誕生し救急医療体制や産業振興、福祉、教育等の施策がこれから進められ、ドクターヘリやドクターカー

などの充実の他、商工面の活性化、農産物の地産地消に向けて要望してまいります。

次に町村合併については少子高齢化の進んでいる状況等を考える時、避けて通れぬ課題であります。今年三月末をもって新合併特例法の一定の区切りとなり、住民全般を考える時に必ずしも盛り上がっているとは思いませんが、いずれにせよ賛否両論がある中、受ける方、お願いする方がお互いに将来に明るい希望を持てるものでなければならぬと思います。その環境づくりに努めてまいります。

次に安全安心な地域づくりであります。が快適な生活を送るためには先ず道路の整備であり、国道、県道整備を強く働きかけます。そして消防団、防犯協会、交通安全協会、婦人会、赤十字奉仕団等関係団体、五戸警察署とも連携し、安心して生活できる村づくりの推進に努めてまいります。厳しい社会環境の中で明るい村づくり推進に向け職員共々今年も頑張つてまいります。村民皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

新年のご

新郷村議会議長

東 利 昭



村民の皆様、明けましておめでとうございます。
輝かしい希望に満ちた新年を迎え、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、昨年は大きな変動の年であったといえるのではないのでしょうか。

その最大の事柄といえば、国政の問題。長年続いた自民党政権から民主党中心の政権に交代されました。歴史的な出来事だと思いませんか。人それぞれ様々

なご意見、考えがあろうかと思いますが、これが今の時代、現実なのであります。今のところ具体的な政策、先の見えないところもあります。期待することは、地方に特にわが村のように小規模町村にとって元氣の出るような分厚い政策を望むものであります。

尚、対策を講じているところであります。更には学校におけるノロウイルス等々対策に追われた年でもありました。議会の主な動きとしては、八戸市を中心に周辺七町村により八戸圏域定住化自立圏形成協定が締結されました。主な事業内容は、救急医療の体制、産業振興、福祉・教育等の確立であります。このことに基づき八市町村の議会が議員連盟を結成し、一丸となつて意見交換会や交流会、研修会を開催し圏域の振興発展に取り組んでいくところであります。

公共事業の大幅な減少となつていく村の財政のうちで、今取り組んでいる地域情報通信基盤整備事業（光ファイバー）は、二〇一一年七月に地上デジタル移行により難視聴地域を解消するものであります。さらに携帯電話の不通地域を解消し、村内殆どの地域で通話可能となるものであります。

また、戸来岳ではダケカンバの大きが発見され、幹周り等が日本一であると認定されました。さらには伝説とロマン「キリストの墓」が新郷村戸来にあるのです。こうしたことを活かし、いま一度総合的に検討するなど観光事業を見直す必要があるのではないのでしょうか。勿論ピーアールは絶対必要であります。間木ノ平グリーンパーク、野沢温泉、新郷温泉館等を観光拠点として新郷村特有のものを売り出していく。例えば昔は、各家庭で秋に庭終いと称して「ナベツグダンゴ」（おしろこ）や「そばハット」等を振る舞ったものです。現に全国ではこのようなことで成功しているところは沢山あります。何かの祝いときには「そば」振る舞いをヒントに、勿論、工夫は凝らしていますが、「そば」を売り出し東京まで進出している等の事例はあります。

また一方では、茅葺寄棟（かやぶきよせむね）造の建物が道路の両側に均等に建ち並んだ集落を目玉に、地元特産物を売り出し、百万人を超す観光客で賑わっているところもあります。

小規模町村を取り巻く環境は年々厳しく、長引く不況、財政の厳しさ増すばかり。特にわが村にあつては人口減少に歯止めがかからず、少子高齢化や過疎化が加速している。農業にあつては肥料・農薬・農業資材等の高騰、農産物の価格不安定が村の基幹産業である農業経営を脅かしているため、特段の農業振興策を推進することが重要であります。

大幅な自主財源を望めない当村にとって行革は、当然であります。他産業等、企業誘致にも力を注ぐべきであります。

最後に市町村の合併問題ですが、人口減少に歯止めがかからない状況等にあつては推進しなければならぬ課題であると思ひます。合併はお互いに理解と納得をし、将来明るさと希望のもてるものでなければなりません。現在のところ機運が高まっているとは思ひません。お互いに機が熟すまで少々時間をかけることが得策と考えます。

議会と致しましては、様々な研修を積み重ね精進し、お互いに議論を深め明るく活力ある村づくりのため、また村民一人ひとりが豊かで明るい生活が営めるよう全力で頑張つてまいります。

何卒、村民の皆様は於かれましては二〇一〇年が良い年でありますことと、益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げて年頭に於たつての挨拶と致します。

高めよう 防災力

新郷村消防団出初式



新春恒例の「新郷村消防団出初式」が1月10日、金ヶ沢通りなどで行われ、消防団員が機械器具点検や分列行進を披露し、士気を高めました。好天のもと、村内全分団から168名が参加し、消防車両9台・小型動力ポンプ7台が出動。昨年8月に就任した



畠山賢悦団長の総指揮により須藤良美村長が整列した団員の姿勢・服装や車両などを観閲しました。ラッパ隊の演奏に合わせ、団員は美郷館前から役場前まで一糸乱れぬ分列行進を実施。勇往邁進の気概を披露しました。式典では横沢悦雄五戸消防署長が「行動から簡明適切な指揮と旺盛な消防精神が感じられる」と講評しました。



この日は須藤村長が滝沢さん方を訪問。ひ孫3人を含む家族8人が見守るなか「これからも元気に長生きしてほしい」と激励し、長寿を讃えました。大相撲の白鵬関がお気軽に入りという滝沢さんは「食べ物は何でも好き。好物は我が家の漬け物。長生きの秘訣は無理をしないこと」と明瞭に語りました。

祝！ 百歳
滝沢こまつさん

1月1日に満100歳の誕生日を迎えた滝沢こまつさん（滝沢）に1月4日、村から顕彰状と長寿祝金20万円が贈られました。

「炉」を囲んで ホッとしたりひとときを

村民憲章推進大会「生涯学習フェスティバル」

1月9日、村民憲章推進大会「生涯学習フェスティバル」が美郷館で開催されました。オープニングで、ナニヤドヤラ保存会がナニヤドヤラを披露し大会がスタート。第一

部は、村民憲章推進作文の表彰式で、11名が教育振興協議会の福山廣会長から表彰を受けました。表彰後には最優秀賞作品を発表し、子どもたちの考えなどを聞くことができました。



第二部は、「生涯学習フェスティバル」。朝市工房福ふくのスタッフやしんごう保育園の職員、村連合婦人会や八戸工業高等専門学校職員の方々に協力をしていた、様々な体験教室・試食会が行われました。

今回は、美郷館内に昔の生活には欠かすことのできない「炉」を設置し、それを囲んでくしもちの試食をしたり、保育園の準備した丸いもを使った献立に舌鼓を打ったりと和やかな雰囲気包まれていました。そして、布ぞうり教室やかごづくり教室では、スタッフや地域のおばあさんたちから作りかたを教わり、時間を忘れて作品の製作を体験していました。

一方、子どもたちは、おもしろロボット教室で割り箸ロボット製作や保育園の手作りおもちゃ教室で楽しいおもちゃの製作。ロボット教室では、簡単な装置でもスイッチをつけたり、割り箸を組んだりと一苦労していましたが、自分が作ったロボットがスイスイ動き出すとたちまちに笑顔になっていました。子どもだけではなく、会場に訪れた大人の人もロボットに夢中になるほどでした。

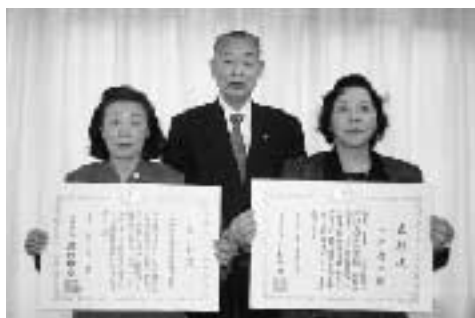
また、手作りおもちゃ教室は、紙コップとんぼと万華鏡を作り、できたおもちゃを飛ばしてみたり、万華鏡を覗いたり大満足。子どもから大人までそれぞれが楽しいひとときを過ごした大会となりました。



正しい食生活の普及に尽力

12月24日、村食生活改善推進員会（鹿島千恵子会長）と同会員の中平慶子さん（川代日向）が地域健康づくりの推進に献身的に活動した功績に対し、県知事より健康づくり事業功労者として表彰されました。

二人は帰村後、須藤村長へ受賞を報告。村長は「正しい食生活は健やかな暮らしを続けるうえで大切な基盤。今後、村民の健康増進のため活動してほしい」と期待を寄せていました。



鹿島さん(左)と中平さん(右)

26名が功労表彰を受章

新郷村表彰式

1月16日、山村開発センターにおいて新郷村表彰式が行われ、地方自治や消防団活動等の発展に貢献した26名が功労表彰を受章しました。

社会の発展と福祉向上のために、献身的な活動を続けられた」と活動を称賛。「今後、村の指導者としてご尽力を賜りたい」と式辞を述べ、表彰状と副賞を授与しました。



受章者を代表して村消防団副団長の中鶴間悦雄さんが「身に余る光栄。これから一村民として村の発展に役立っていきたい」と謝辞を述べました。



表彰審査会（中平秀夫会長）により選ばれました。

受章者は次のとおりです。

新郷村功労表彰

山岸 軍喜	畠山 賢悦
中鶴間悦雄	畠山 鉄男
佐々木克夫	中鶴間喜一
長峯 義男	高根 幸男
青山 茂	上野山一夫
小沢 實光	畑中 とわ
佐々木高男	櫻井 雅洋
田中 廣光	小笠原紀子
杉村 勝司	小笠原 勝
長峯美智子	下柵棚幸子
角岸 繁信	東 則男
松森恵理子	遠藤 勇一
戸田ひとみ	高村 郁子

（敬称略・順不同）

楽しくデコレーション

12月19日、山村開発センターで第6回よう塾が行われました。今回は毎年人気のクリスマスケーキ作り。講師は菓子工房「三福」の三浦雅一さん。24名がパティエシエ気分デブッシュドノエルに挑戦しました。

まず、50cmのケーキの生地をチョコレートクリームを塗り、切ったバナナを置いて準備完了。このケーキを手前から巻いていくのですが、これが大変。

低学年の子たちは先生から手伝ってもらいながら巻いていました。高学年の子どもたちは、自分たちで挑戦。緊張していましたが、友達と協力してなんとか巻くことに成功していました。

長いロールケーキを3つに切り分け



ば、いよいよケーキの飾り付けです。最初の作業は、クリームを塗って、木の模様をつける子もいれば、絞り袋で模様をつける子供も。大きな丸太ができたなら、イチゴをのせ、サンタクロースやひいらぎの飾り、ホワイトチョコレートの粉で雪を降らせるなどして完成。

ひとりひとり違う見た目も楽しいケーキが出来上がり、ちよっぴり早いクリスマス気分を味わいました。

家庭や地域の教育活動を再確認 村連合PTA研究集会

1月9日、美郷館において「平成21年度新郷村連合PTA研究集会」が開かれました。

開会行事において県PTA連合会団体表彰を中鶴間薫会長に伝達。PTA活動に貢献した功績を讃え、村連合PTA表彰では5名に表彰状が贈られました。

主催者あいさつに続き、須藤良美村長が「地域の宝である子どもたちの健やかな成長には皆さんの活動が不可欠」と祝辞。続いて青森放送アナウンサー秋山博子さんによる講演「私のアナウンサー人生」が行われました。



アナウンサーになるまでの体験や過去に携わった報道について映像を織り交ぜながらトークを展開。軽妙な語り口におよそ100名の参加者は真剣に耳を傾けていました。

防犯ボランティアが 地域に密着した活動を展開

防犯意識を高揚

五戸地区防犯指導隊西越支隊（川代光納支隊長）は、12月26日、「安全安心まちづくりもちつき大会」を川代支隊長宅で開催しました。16回目となる今回は隊員やその家族、新郷駐在所長ら15名が参加。

隊員達が持ち寄った30kgの餅米に地域安全の祈りを込めて杵をつきました。できあがったお供えや切り餅は防犯活動への理解と協力を要請しながら管内の温泉施設や商店等12箇所



に配布。川代支隊長は「新しい年が事件事故のない年であってほしい」と汗を拭っていました。

管内をパトロール

戸来地区防犯協会（才神鉄美会長）は12月25日から5日間、新郷駐在所と協力し、管内の夜間警戒パトロー



ルを実施しました。

年末恒例の活動で青色回転灯車を活用して行われます。初日の25日は、3人が午後7時30分に役場を出発。新郷中から川代、小坂方面を巡回しました。

活動を終えた長峯賢一副会長は「年末は犯罪の多発が懸念される。地域住民の安全と平穏を確保したい」と強調しました。



小型動力ポンプを2台更新

村消防団(第1分団・第5分団)

12月19日、役場庁舎前
で村消防団
第1分団・
松木田(松
森光広分団
長)と第5
分団・上栃
棚(畑中直
美分団長)
への小型動
力ポンプの
配置式が行
われ、

村長。畠山団長は「更新され
たポンプの操作に早く熟達し、
有事に備えて欲しい」とそれ
ぞれ訓示。松森分団長が「配
置いただいたことは感激に堪
えない。今後も地域住民の生
命と財産の擁護に全力を注ぐ」
と高らかに宣誓を行いました。
式終了後、団員らは西分遣
所職員らから操作方法の指導
を受けた後、美郷館前で放水
訓練を行いました。

われしました。こ
れは両分団の同
ポンプが老朽化
したことによる
もので20年ぶり
の更新。
配置式では、
須藤村長から畠
山賢悦消防団長
へ新ポンプの引
き渡しが行われ
た後、団長が両
分団長へ配置宣
言。「皆さんのた
ゆまぬ努力が安
全安心な村づく
りの一翼を担っ
ている」と須藤



長根武志さん
福祉事業に感謝を込めて
プレゼント



長根武志さん(荒巻)の母
「カシエ」さんが医療法人仁
泉会の「デイサービス」、社
会福祉協議会の「ヘルパー事
業」と「移送サービス」等を
利用していることから、日頃
の福祉事業に感謝の気持ちを
込めて村の総合福祉センター
に門松をプレゼントしてくだ
さいました。

村勢の
更なる発展を
めざして

村と村議会が主催した「新
郷村新春の集い」が1月16日、
美郷館で行われました。
集いでは須藤村長と東議会
議長があいさつ。村岡和俊農
業委員会会長の音頭により乾
杯しました。
およそ130名の参加者は
アトラクションの手踊りや抽
選会などを楽しみながら親睦
を深め、新年への決意を新た
にしました。





事件事故のない 地域をめざして

12月17日、戸来・西越防犯協会と交通指導隊戸来・西越支隊は五戸警察署で行われた五戸地区安全安心まちづくり推進協議会主催の「県下一斉特別警戒取締出動式」に出席後、村内担当区域で犯罪予防の警戒活動を行いました。

戸来防犯協会では金ヶ沢地区を中心に徒歩で巡回。商店等に「振り込め詐欺防止」「飲酒運転追放」などの啓もうチラシを配布し、防犯意識を高めました。



盛りだくさんのイベントで大賑わい 新郷温泉館ファン感謝デー

新郷温泉館では1年間の皆様のご愛顧にこたえ、12月23日に「ファン感謝デー」を行いました。「しんごう保育園によるくつしたのオーナメント展」「朝市工房福ふく」布ぞうり教室「お楽しみ大抽選会」等々、盛りだくさんのイベントで賑わいました。



午後1時から行われたふるさと活性化公社の新商品無料試食会は大好評。「飲むヨーグルトを使ったクレームダンジュ」と「薫りたつ牛乳のふわふわロールケーキ」の2品に子どもからお年寄まで長蛇の列が作られました。

「手作り音楽人形劇」は12時と14時の2回上演。温泉館スタッフが操る人形のユーモラスな動きに家族と一緒の幼児は夢中で見入っていました。

ドームで「飲むヨーグルト」が大好評

1月8日から11日までの4日間、東京ドームにおいて「ふるさとまつり東京2010」（日本テレビ放送網等主催）が開催され、本

村のふるさと活性化公社も出展し、村商工観光グループと公社の職員が村の魅力

を来場者に盛大にPRしました。

参加団体は全国から300店以上。本村は八戸広域観光推進協議会の加盟市町村らと一緒に一塁ベイス付近の一角にブースを設置。「飲むヨーグルト」の試飲や「キリストの墓」を紹介し、大勢の来場者の注目を浴びていました。

首都圏でも認知



度が急上昇している「飲むヨーグルト」は大好評。4日間を通じて購入者の列が途絶えることはなく、販売スタッフもうれしい悲鳴をあげていました。

平成22年度住民税申告納税相談日程

◇場所

山村開発センター
中会議室

◇時間

午前8時30分～
午後4時

左記日程により、平成22年度住民税申告納税相談を実施しますので、該当する方は申告して下さいようお願いいたします。

なお、青色申告をしている人・税務署に確定申告をする人・給与所得のみで年末調整が済んでいる人は、住民税申告を行う必要がありません。

また収入がなくても、申告が必要な場合があります。

▽国民健康保険税の軽減を受ける場合

▽福祉年金や児童手当を受給する場合

▽国民年金の免除申請をする場合

▽所得証明書、非課税証明書、住民税課税証明書が必要な場合

詳しくは税務グループ住民税担当まで問い合わせください。

TEL 78-2111 内線503

月日	集落名	午前	午後
2月	9日 火	中野平・大欠平	松木田
	10日 水	新町	下通り
	11日 木	——	——
	12日 金	中通り・館向・丹内沢	館神・大久保
	15日 月	中里	田中・沢口
	16日 火	鹿田	鹿田
	17日 水	扇ノ沢	扇ノ沢
	18日 木	扇ノ沢	未申告者（午後6時まで）
	19日 金	羽井内	小坂
	22日 月	上栃棚	上栃棚
	23日 火	下栃棚	長峯
	24日 水	川代	川代
	25日 木	滝沢・一ノ沢	未申告者
	26日 金	——	——
3月	1日 月	——	——
	2日 火	荒巻・長崎	大畑・樺ノ木
	3日 水	田茂代・水沢	女ヶ崎
	4日 木	間明田	釜坂・浮口
	5日 金	平	横沢
	8日 月	崩・大谷地	郡司
	9日 火	西越田中	中崎
	10日 水	西越	西越
	11日 木	堂ヶ前	堂ヶ前
	12日 金	未申告者	未申告者（午後6時まで）
	15日 月	未申告者	未申告者

お知らせ

問 問い合わせ 申 申し込み
H ホームページ F ファックス

要介護認定者でも障害者控除がうけられます

介護保険係では、確定申告の時期に際し、所得税・住民税の控除をうけることができる障害者控除対象者認定書を交付します。

障害者控除をうけるためには、認定書が必要となりますので早めに申請をしましょう。

くわしくは次のとおりです。必要の方は厚生グループ（総合福祉センター内）で申請手続きをしてください。

◇対象者

平成21年12月31日現在、介護保険で要介護1～5に認定されていて、障害者手帳の交付を受けていない方。

◇申請窓口

厚生グループ

◇申請に必要な物

介護保険被保険者証（オレンジ色） 印鑑

◇申請締切日

平成22年3月15日

◇認定方法

必要に応じて村職員が個別に実態調査を行い、それに基づいて認定します。

※個別に実態調査を行うため、認定結果通知までに1～2週間かかります。

問 厚生グループ

TEL 61-7555

世界農林業センサスにご協力ください

平成22年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2010年世界農林業センサス」が実施されます。

この調査は今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

1月中旬から農林業を営んでいる皆様のとこに調査員が訪問して調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますのでご協力をお願いします。

問 企画グループ

TEL 78-2111

入居者募集

村営住宅では次のとおり入居者を募集しています。

◇住所・団地名（募集戸数）

▽戸来字大久保96-1

大久保団地（1戸）

▽西越字沢口40

沢口団地（1戸）

◇家賃

新郷村営住宅管理条例により算定した額

◇入居基準

- 1 同居親族があること
- 2 村内に住所を有すること
- 3 所得税、村税を滞納していないこと
- 4 単身者の場合

① 60歳以上のもの

② 身体障害者福祉法により障害者認定交付を受けたもの

5 申込者及び同居人が暴力団員でないこと

●締切 2月12日

問・申 建設グループ

TEL 78-2111

平成22年度保育園入所 児（新規）募集開始

申込用紙に記入して、住民グループに持参してください。

申込み締切 2月10日

◇継続入所については、別に案内しています。

申・問 住民グループ

TEL 78-2111

新型インフルエンザ情報

◇高校生に相当する方の新型インフルエンザワクチンの接種について

新郷診療所でワクチン接種を希望する方は1月8日から予約の受付を開始します。

◇65歳以上の方を対象とする新型インフルエンザワクチンの接種が1月25日から開始されます。新郷診療所でワクチン接種を希望する方は1月27日～2月2日まで厚生グループで受付をします。

◇新型インフルエンザワクチン接種助成金について

平成22年3月31日までに新型インフルエンザワクチ

ンを村外の医療機関で接種された方の助成金を4月30日まで受付いたします。忘れずに申請してください。

問 厚生グループ

TEL 61-7555

介護予防教室のお知らせ

特別養護老人ホームさくら荘では次のとおり介護予防教室を行います。

どなたでも受講できますのでお気軽に参加ください。

日時

2月20日

午後1時30分～3時30分

会場

さくら荘「出会いの広場」

テーマ・講師等

全体テーマ

「今から始めよう生き活き

健康生活partⅢ」

◇生活習慣病を

知りましょう！

五戸総合病院副院長

新井田修久先生

◇ゲームで楽しく脳を

リフレッシュ!!

五戸町地域包括支援センタ

ー職員

◇運動で心も体も

リフレッシュ!

さくら荘職員

備考

▽当日は、運動のできる服装・

はきものでおいでください。

▽申込み準備の関係上、ある程度人数を把握したいと思っています。

2月18日までにさくら荘までお申し込みください。なお、当日参加も受け付けております。

▽送迎についてご希望があればできるだけ対応いたします。さくら荘までご連絡ください。

問

特別養護老人ホームさくら荘

TEL 77-2160

五戸町倉石中市字新山平64-1

農業委員会委員選挙人名簿の縦覧について

1月1日現在で調整した「農業委員会委員選挙人名簿」が左記の期間縦覧できます。

◇縦覧期間

2月23日～3月9日

◇縦覧時間

午前8時30分～午後5時

◇縦覧場所

新郷村選挙管理委員会室

今回調整した選挙人名簿は

平成22年7月28日任期満了の農業委員会委員選挙に使用する名簿となりますので、選挙権があるのに登録されていない等、異議がある場合は、縦覧期間中に村選挙管理委員会へ申し出てください。

問 選挙管理委員会

TEL 78-2111

しょうぼう情報

五戸消防署西分遣所からの

お知らせ

冬本番を迎え、みなさんのお宅ではストーブ等の暖房器具を使用していることと思います。火災はちょっとした不注意から発生しておりますので、火の取扱いは十分注意してください。

また例年、火災により死傷者が発生しています。尊い生命や財産を守るため、次のことに注意しましょう。

◇衣類の乾燥・可燃物近接は厳禁!

▽ストーブの真上に洗濯物を乾かしたりすると、落下し火災になるおそれがありますので、やめましょう。

▽カーテンや衣類・布団などの燃えやすいものの近くでストーブの使用はやめましょう。

▽スプレー缶などをストーブの温風が当たる場所に放置したり、上部に置きっぱなしにすると、缶が膨張し爆発するおそれがあるのでやめましょう。

◇給油時には消火を!

▽給油するときは、火が完全に消えたのを確認してから行いましょう。

▽カートリッジタンクの口金は確実に閉めましょう。

◇寝るときや外出時には消火を!

▽暖房器具の火が完全に消えたのを確認する習慣を身につけましょう。

問 五戸消防署西分遣所

TEL 78-2119

年金だより

20歳になったら国民年金

日本国内にお住まいになっている20歳以上60歳未満の方は、すべて国民年金に加入することとされ、加入者は以下の3種類に分けられます。

【第1号被保険者】

自営業者、農業や漁業に従事している方などが対象となり、学生やフリーターの方も含まれます。お住まいの市区町村の国民年金担当窓口へ加入手続きが必要となり、保険料は、加入者が直接納付することとなります。

【第2号被保険者】

会社などに勤め、厚生年金保険や共済組合に加入している方が対象となります。加入手続きは、お勤め先が行いますので、加入者が行う必要はありません。保険料は、加入者に代わって厚生年金保険や共済組合が国民年金に必要な費用を負担しているため、加入者が直接納付する必要はありません。

【第3号被保険者】

第2号被保険者に扶養され

ている配偶者（妻または夫）

で年収130万円未満の方が対象となります。加入手続きは、配偶者のお勤め先が行いますので、原則、加入者が行う必要はありません。保険料は、配偶者の加入している厚生年金保険や共済組合が国民年金に必要な費用を負担しているため、第2号被保険者と同様、加入者が直接納付する必要はありません。

第1号被保険者の方は、加入者が直接保険料を納付することとなりますが、納め忘れを防ぎ、便利でお得な口座振替や、まとめて前払いする前納制度がありますし、コンビニエンスストアやクレジットカードによる納付も可能です。もし、経済的な理由などで保険料を納付することが困難な場合は「保険料免除制度」、30歳未満の方には「若年者納付猶予制度」、学生の方には「学生納付特例制度」がありますので、ご利用ください。

問 八戸年金事務所

TEL 44-11742

平成21年中の

県内交通事故発生状況

発生件数 6,007件
(前年比397件の減 6.2%の減)

死者数 50人
(前年比12人の減 19・4%の減)

負傷者数 7,484人
(前年比478人の減 6.0%の減)

▽死者数は昭和41年以降で初めて60人を下回る。

▽死者数の対前年増減率は都道府県別で全国ベスト6位。

▽発生件数、負傷者数は平成14年以降8年連続で減少。

交通死亡事故の特徴

▽飲酒運転による死者の減少(4人 前年比4人の減)

▽高齢死者の減少(24人 前年比9人の減)

高齢死者は減少したものの全死者の約半数(48%)を占める

▽歩行中の死者の増加(19人 前年比2人の増)

19人中高齢者は17人。高齢歩行者の死者は前年比7人の増。

問 青森県県民生活文化課

TEL 017-734-9232

新型インフルエンザに備えた食料品備蓄について

◇なぜ食料品備蓄が必要か

新型インフルエンザへの感染を避けるためには、感染者との接点を極力減らすため、不要不急の外出をしないことが重要です。また、パンデミック(大流行)発生直後などは、食料品の需要が一時に集中し、思うように手に入らないおそれもあります。計画的に食料品の備蓄に取り組みましょう。

◇備蓄留意点

新型インフルエンザの流行の周期(流行開始から小康までの期間)は2カ月間程度に及ぶと考えられています。

この間、食料品を買う機会はあると考えられますが、できる限り長期間分、最低でも2週間分の食料品を備蓄することが推奨されます。

一方で地震災害とは違い、新型インフルエンザが発生(流行)しても電気、ガス、水道といったライフラインを確保

するよう対策が進められていますから、通常は熱源や水を使った調理が可能と考えられます。備蓄スペースとして冷蔵庫も活用できるでしょう。

問 農林水産省食料安全保障課

TEL 03-3502-8111

納期限・

振替日を忘れずに!

◇税の種類・納期限・振替日(振替納税の場合)

▽平成21年分申告所得税

3月15日・4月22日

▽平成21年分消費税及地方消費税(個人事業者)

3月31日・4月27日

納税は便利・安全・確実な振替納税で!!

◎手続きは簡単です

金融機関や税務署に備え付けの「預貯金口座振替依頼書」に記入・押印の上、提出してください。

一度提出していただくと、継続してご利用いただけます。※振替納税を利用している方は、事前に預貯金残高の確認をお願いします。

問 八戸税務署TEL 43-0141

(音声案内2番)

むらのガイド

2

平成22年

如月 きさらぎ
February

誕生石

アメジスト（紫水晶）
— 誠実・心の平和 —

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日（祭日も収集します）

〔家庭ごみの出し方〕を参考にしてごみを出しましょう

予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

2010 FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
	1 新郷温泉館休館日 国保税第4期納期限	2	3 節分	4 特定健診（～6日）	5 資源ごみ（ペット ボトル等2品目） 収集日	6
7	8 新郷温泉館休館日 行政相談	9 あいあい学級 住民税申告納税相 談（～3月15日）	10	11 ●建国記念の日 特定健診（～13日）	12 資源ごみ（缶・新 聞等5品目）収集 日	13
14	15 新郷温泉館休館日 せせらぎ学級（フ ラ教室）	16	17	18 特定健診（～20日）	19 資源ごみ（ビン・ ペットボトル等 2品目）収集日	20
21	22 新郷温泉館休館日 せせらぎ学級（フ ラ教室）	23	24	25 特定健診（～27日）	26 燃えないごみ収集日	27
28 新郷カップビニー ルバレーボール大 会						

文芸コーナー

新郷俳句会

昼の膳鯉一切れにブロッコリー

福士 香芽子

鮭釣りの事故なきことを

祈り居り

福山 康子

とにかくは何は無くとも冷凍鮭

工藤 陽一

枯畑をゆうゆうと行く野良の猫

鹿島 とわ

政権交代明りが見えて来ぬ冬至

高根 リサ

とりあえずマスクをつけて

芝居見る

長峯 ユリ

母の忌や墓碑にからまる空つ風

小坂 良子

塩鮭のほどよい加減食すむ

戸来 れい子

旅終えて故郷目指す鮭の群れ

鹿島 恵美子

鮭鍋の野菜と粗骨ばかりかな

村上 てる

六升鍋へし合い滾る寒大根

金沢 凡

こんにちは！赤ちゃんで～す



こ さ か ゆ き な
▲小坂 由希南ちゃん H20・12・23生
(地区) 小坂
(パパ) 甚弥 (ママ) 玲子

パパとママ
のねがい

ずっといい笑顔を忘れないで
元気に育ってください。

＝ 高品質農産物の安定生産のため ＝

有機の里づくり を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおりり推しゅう肥品評会

優秀賞受賞

問い合わせ先 TEL 78-3555

営 業 時 間 午前9時～午後4時
(休日：毎週月曜日、年末年始)



フラで楽しくシェイプアップ♪

2月15日と22日の2日間、「せせらぎ学級」は「フラ教室」を開催します。昨年の受講生の熱い要望に応えての2年連続の開講です。

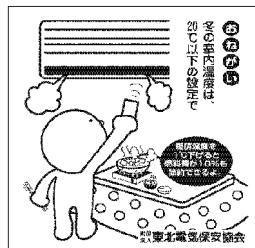
講師は「慎子フラスタジオ」代表 上井慎子さん。参加方法等は「せせらぎ学級からのお知らせ」をご覧ください。

問 教育委員会 TEL 78-2111

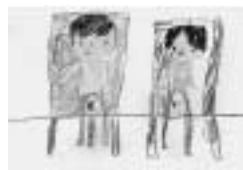


人の動き

男 1,496人(－4人)
女 1,585人(－8人)
計 3,081人(－12人)
世帯数965世帯(－3世帯)
(平成21年12月31日現在)



さとう こと の
佐藤 琴乃さん(さくら組)



おねえちゃんとおもちをたべたよ。ことはあんこで、おねえちゃんがゴマあじだったよ。とってもおいしかった。おもちだいすき。



なかつる ま みずほ
中鶴間 瑞歩さん(さくら組)



おばあちゃんから、いぬをもらったんだあ～。なまえはメロン。かわいいでしょ？いっしょにボールであそんだんだよ。またあそぼうね。



おかだ か な み
岡田 香那美さん(さくら組)



おばあちゃんのいえで、おかあさんとゆきあそびしたよ。つららとったり、ゆきだるまつってあそんだんだあ～たのしかった。もっともつとゆきがふつたら、またゆきだるまつろうね。



あおやま もも か
青山 桃果さん(さくら組)



おにいちゃん、おねえちゃんといっしょにおうちでかatterるネコとあそんだよ。なまえはミケ。とってもかわいんだよ。わたしのだいじなおともだち。

①94 ばくとわたしの絵
しんこう保育園分園の部



この広報紙は植林・森林認証取得木材を配合した紙を使用しています